

メタル系パワーインダクタ「MCOIL™(エムコイル)」や高周波インダクタなどを中心に展開しています。

2015年3月期の業績

民生機器向けの売上が前期に比べ減少したものの、情報機器向け、通信機器向け、自動車・産業機器向けの売上が増加し、売上高は20.4%増の418億34百万円となりました。

2015年3月期の主な取り組み

積層チップインダクタでは、スマートフォンなどのDC-DCコンバータに使用されるメタル系パワーインダクタ「MCOIL™」のラインアップを強化しています。1608サイズ(1.6mm×0.8mm)と2012サイズ(2.0mm×1.25mm)においては、定格電流を従来比2倍に高めた商品や、薄さ0.6mmの低背品の量産を開始しています。携帯機器の高周波回路に使用される高周波積層インダクタについては、0603サイズ(0.6mm×0.3mm)および0402サイズ(0.4mm×0.2mm)にて、Q特性を向上した業界最先端レベルの商品を量産、インダクタンス値の拡大を進めています。また、スマートフォンのノイズ対策部品として、小型共通モードチョークコイルの0605サイズ(0.65mm×0.55mm)を展開しています。

巻線インダクタでは、「MCOIL™」のラインアップ拡充に努め、小型、大電流化のニーズに対応したMAシリーズハイスパック品を開発、商品化しました。また低インダクタンス化のトレンドにマッチする1μH以下のラインアップを充実させました。

今後の取り組み

積層チップインダクタや巻線インダクタでは、お客様のニーズに沿ったスーパーハイエンド商品の展開を加速します。特に、パワーインダクタに関しては、より一層の小型大電流を可能としたメタル系材料を採用した「MCOIL™」の商品ラインアップを強化し、戦略的な市場投入と生産能力の拡大を行います。また、高周波積層High-Qチップインダクタおよび超小型積層チップインダクタのラインアップを拡充します。

生産体制については、海外拠点を最大活用し、同時に国内外すべての生産拠点で高効率生産に努めます。また、スマートフォンなどの成長機器や自動車電装などの注力市場における需要拡大に対応した生産体制の構築を図ります。

売上高の推移



主な商品

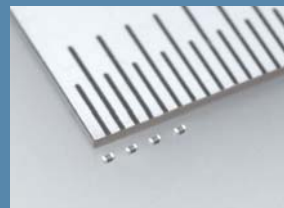
メタル系パワーインダクタ「MCOIL™(エムコイル)」、巻線インダクタ、積層チップインダクタなどの各種インダクタ商品



メタル系パワーインダクタ「MCOIL™(エムコイル)」



高周波積層High-Qチップインダクタ



超小型積層チップインダクタ